



第336号

2017年(平成29年)1月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL 06-6763-5652 FAX 06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

平成二十九年

年頭所感

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
会長 竹浦 久司

新春を迎え心からお慶び申し上げます。
公益社団人大阪府臨床検査技師会を代表し、
日頃からご支援をいただいている皆様にはこの場を
お借りして厚く御礼申し上げます。



昨年を振り返りますと、重要な選挙の年でありました。まず6月23日イギリスでは国民投票が行われ、EUを離脱する可能性がぐっと高くなりました。「国として主導権を回復する」と言っていますが本当のところは「これ以上移民難民を受け入れない」ということです。7月10日には第24回参議院議員通常選挙があり、今まで臨床検査技師の国会議員は伊達先生、赤石先生と2名でしたが、赤石先生が再選をしないと決め、日臨技の宮島喜文会長が出馬して見事に当選しました。7月31日は2回続けて金銭問題で選挙になった都知事選挙を勝利したのは、小池百合子氏でした。11月9日アメリカ合衆国次期大統領はトランプ氏に決まりました。私もそうでしたがトランプ氏になることを予想した日本人の評論家は、ほとんどいなかったと選挙後のテレビで解説されていました。トランプ氏の掲げるアメリカ第一主義、TPP離脱、法人税の上限を15%、相続税の廃止、不法移民阻止へメキシコ国境に壁、駐留米軍の負担増額要求、と多くのことを掲げています。いずれの選挙も現状から一度、「変革」を求めた結果であったと思います。

さて、当会も「変革」を求めて、今年、初めての大臨技医学検査学会を2月12日(日)グランキューブ大阪12Fで開催します。私は、かつて大阪市で開かれた第47回日本臨床衛生検査学会の学会運営を機に技師会活動に参画するようになりました。技師会活動が何も分からないときに「時代を変えていくのは君たちだ」と技師会の先輩に後押ししていただきました。その経験から若手の発掘を主眼に置いた学会をします。テーマは「世代を越えてつなげる心と技術」アイデアをふんだんに取り入れ、若い技師による運営となっていますので学会に参加して、新しい体験をしていただければと思います。

今年こそは、府民・市民に対して臨床検査の業界に携わる団体や企業が臨床検査の必要性和価値を高める努力を目標に一丸となることが必要であると考えています。これからもどうかご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。末筆ながら会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

情報組織部 からのお知らせ

近畿チーム医療実践セミナー2016大阪

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

参加枠に空きがあれば参加可能です お問い合わせください 事前申込み制ですので申込み方法詳細は大臨技ホームページをご参照ください。

「チーム医療の実践に大切なもの☆」

日時 平成29年1月22日(日) 9:30~17:00

会場 大阪医科大学 臨床第二講堂、新講義実習棟など

参加費 2,000円(一律)

連絡先 大臨技情報組織部担当 上田 一仁
E-mail: k.ueda@ashiya-hosp.com

- ・ タイプ別コミュニケーション講習会
 - ・ 各部門お悩み相談会
 - ・ 各部門別実践セミナー
- ① 糖尿病療養指導部門 「血糖パターンの向こうにみえるもの、あなたならどう介入されますか？」
 - ② NST・褥瘡部門 「見直そうNST活動~多職種の立場から~」
 - ③ ICT部門 「『これだけは知っておきたい結核の基礎知識』~より良い職種間連携のために~」

渉外部からのお知らせ

府 民
公開講座

平成28年度 大臨技・大放技 合同フォーラム

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

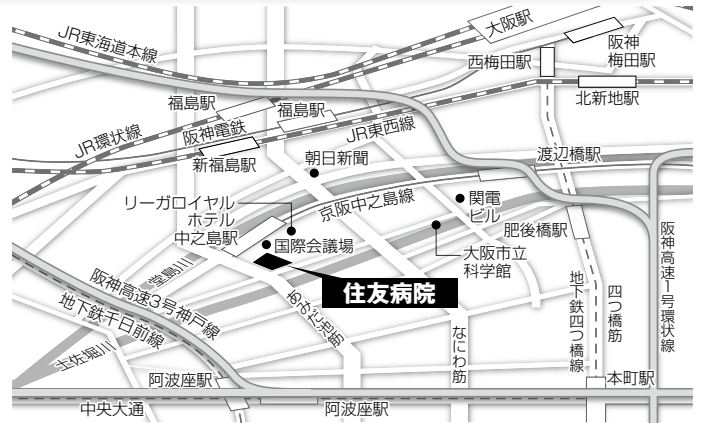
Theme 乳がん 早期発見と早期治療 見つけるひと・治すひと

乳がんの早期発見・早期治療における、臨床検査技師と診療放射線技師双方の役割と技術を
わかりやすくお話し、医師の立場より診断と治療についてご講演いただきます。
技師の皆様そして府民の皆様、お誘いあわせのうえ、ぜひご参加をお願いいたします。

司会進行 元MBSラジオ局プロデューサー 伊東 正治

- 教育講演
1. 「あなたの勇気、私たちが支えます
- 臨床検査技師のおしごと -」
講師: 大阪市立総合医療センター 病理部
横田 裕香 (臨床検査技師)
 2. 「乳がん! 診療放射線技師の果たす役割」
講師: りんくう総合医療センター 放射線技術科
株崎 律子 (診療放射線技師)

特別講演 「乳がんの診断と治療」
講師: 大阪府立成人病センター 副院長
玉木 康博



日時 平成29年1月21日(土) 14:00 ~ 17:00

会場 住友病院 14階講堂

参加費 無料(どなたでも参加いただけます)

連絡先 大阪府臨床検査技師会
E-mail: 06-6763-5652 (月~金 13:00~16:00)

平成28年度 大臨技 冬季献血推進活動



評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

市民への献血呼びかけ・献血協力

日時 平成29年2月18日(土) 10:00~16:30

会場 難波グリーンガーデン(予定)

大臨技会員、臨床検査技師養成 大学・学校 の皆様、
賛助会員の皆様 ご参加ご協力お願いいたします。

学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

臨床化学検査部門 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 検査で知っておきたい TDM- 最近の動向を踏まえて

講師 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 LD事業本部 小坂 光郎

有効血中濃度が狭い薬剤ではTDMが必要であり、それを理論的に支えているのがADME (アドメ) と呼ばれる薬物動態です。

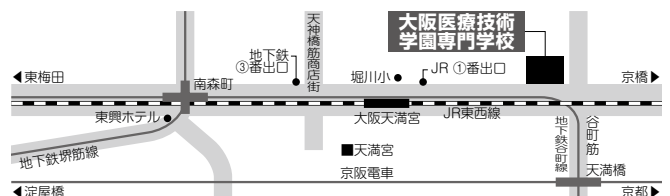
今回はこのADMEの観点から血中薬剤濃度測定上の留意点などについて免疫抑制剤 (ISD) を引用しつつ、最近の動向も踏まえお話をさせていただきます。また新たな測定法などについてもご紹介します。

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

日時 平成29年1月12日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室



第1回 大臨技医学検査学会 ～世代を超えてつなげる心と技術～

「みんな集まれ！大臨技医学検査学会!!」

日時 平成29年2月12日(日) 10:00～16:00(受付9:00～)

会場 グランキューブ大阪
(大阪府立国際会議場)12階

参加費 会員3,000円 非会員10,000円
但し、日臨技会員は会員扱い 府民公開講座へ参加の府民は参加費無料

連絡先 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
第1回大臨技医学検査学会事務局
TEL: 06-6763-5652
E-mail: 1stcomt@oamt.jp

はじめての大臨技医学検査学会まであと1ヶ月・・・

「次世代の技師による次世代の学会」をコンセプトによいよ開催！
機器展示には最新機がズラリ！ランチタイムにはぜひ、ラボツアーへようこそ！
実体験コーナーでは経験・未経験を問わず超初級～中級レベルまで、技術をキラリと磨こう☆
当直検査のピットフォールや学会発表のコツを学んで、昼からはR-CPCで腕試しはいかが？
府民公開講座も開催しますので、ご家族・ご友人へのお誘いもお願いします！

午前の部

教育セミナー 「発表に必要な分析系の論文セオリー・学会発表テーマの見つけ方」
「症例報告の発表の仕方、症例の見つけ方」
「発表に必要な統計学・データ分析方法」

シンポジウム I 当直検査のピットフォール
(分析化学・血液・血ガス・一般・輸血・細菌)

一般演題(口演)

検査の実体験 血液検査の目合わせ・細胞診の目合わせ(血液像・細胞診)

ランチョンセミナー

Labo tours☆

協賛: ロシユ・ダイアグノスティックス(株)、アボットジャパン(株)、シスメックス(株)

午後の部

シンポジウム II R-CPC

一般演題(口演)

検査の実体験 輸血手技チェック・超音波検査のハンズオン
形態検査の目合わせ(血液像、髄液、グラム染色)
*超音波検査のハンズオンは整理券制となります。

府民公開講座 『患者さまへの検査説明』



プログラム詳細は学会 HP を
見てね！
その他情報も随時更新中です♪



マスコットキャラクター
ラボたこ君 (年齢不詳)
顔はたこ焼き、手足は白血球。
常にホールピペットを持っている。

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

免疫血清検査部門 定期講演会5

定員
80名

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

平成28年度大臨技学術部免疫血清検査部門の定期講演会5を、下記の通り開催いたします。免疫アッセイは多くの項目で標準化されておらず、QCが管理外となった場合、その原因究明や是正処置にしばしば悩むことがあります。

そこで今回は前半を精度管理の基礎的内容を大阪中央病院の東先生に、後半をバイオ・ラッド社の飯島先生に、トレンド及びシフトの原因や、是正処置の予測につながるマルチルールの活用法、そして精度管理データの正確性を客観的に評価する手法について、解説していただく予定にしております。

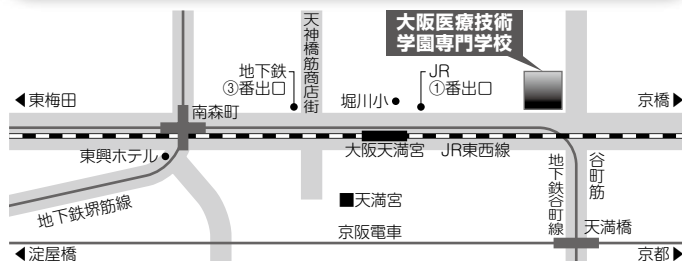
- 内容**
1. 「免疫検査における精度管理の基礎」
講師: 健康保険組合連合会 大阪中央病院
中央検査部 東 里江子
 2. 「免疫アッセイの精度管理」
講師: バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社
サービス本部 診断薬カスタマーサポート部
飯島 壮悟

日時 平成29年1月17日(火) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 松下記念病院 臨床検査科 山本 憲司
E-mail: bfaxn504@yahoo.co.jp



学術部 生理検査部門 からのお知らせ

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 体表エコー 「体表エコーでこんな見れませ !!」

講師 市立岸和田市民病院 中央検査部 六尾 哲

体表エコーはエコー検査の中で最も観察範囲が広い検査であり、乳腺・甲状腺・唾液腺・・・と専門領域も大きく異なってきます。最近では褥瘡や肩こり・虫歯などにもエコー検査は有用であり、その対象疾患に制限はありません。

今回は『体表エコーでこんな見れませ !!』と題し、市立岸和田市民病院 六尾哲技師に様々な実症例を交えながら基礎から最新の話題まで体表エコーの極意を解説していただきます。

日時 平成29年1月19日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map:上記参照)

参加費 会員500円
非会員1,000円

定員 100名(座席数)
※満員の際は入場をお断りする場合があります。
配布資料につきましてもご用意できない場合がございますのでご了承ください。

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

学術部 検体管理システム部門 からのお知らせ

検体管理システム部門 講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「基礎から学ぶ ISO15189 による臨床検査室認定」

～平成 28 年度診療報酬改定 “国際標準検査管理加算”～

国際規格ISO15189「臨床検査室-品質と能力に関する特定要求事項」は、臨床検査に特化した国際規格であり、第三者(認定機関)が評価・認定する制度です。今年度の診療報酬改定により“国際標準検査管理加算”が追加されISO15189の認定および維持費用へ緩和が図られました。

今回の講演会は、ISO15189 認定施設、認定を検討中の施設、更新審査を受ける施設など様々な施設の方に参加していただき、貴重なご意見をうかがえればと考えています。お忙しいとは思いますが、多くの施設の方の参加をお待ちしております。

講師 シスメックス株式会社 西日本営業本部 大阪支店 学術サポート課 中島 豊勝
株式会社 CGI ISO15189担当者

日時 平成29年1月28日(土) 14:00~17:00

会場 あべのメディックス 6階研修室

参加費 会員1,000円 非会員3,000円

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 山下 亘
E-mail: m0468519@msic.med.osaka-cu.ac.jp

学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

微生物検査部門 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

Theme 深在性真菌症の臨床診断の現状 — 真菌症を疑うときの臨床兆候と画像 —

講師 神戸大学医学部附属病院 感染制御部 部長/特命准教授 時松 一成

「深在性真菌症の確定診断は、培養検査や病理検査により『確定診断』される。これらの検査は難渋することが多いことより、多くの臨床ガイドラインでは、『疑い例』『臨床診断例』のカテゴリーを設けて、早期に、経験的治療や標的治療を開始することを推奨している。真菌症フォーラムの『深在性真菌症の診断・治療ガイドライン』の診断フローチャートでは、臨床症状と画像診断、一般検査所見があるものを『真菌症疑い』、血清診断されたものを『臨床診断』として、標的治療を行なうこととしている。」

本講演では、神戸大学医学部附属病院 感染制御部の時松一成先生に、臨床医が深在性真菌症を疑う臨床兆候や画像所見、一般検査所見はどのようなものか、診断の質を高めるためにどのような診断ツールを活用しているのかについて解説していただき、また、これらの診断フローチャートやカテゴリーの問題点についてご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成29年1月26日(木) 18:30~20:00

参加費 会員500円 非会員1,000円
※大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map:P4参照)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp

学術部 緊急検査部門 からのお知らせ

日臨技申請事業 緊急検査部門 第3回 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

2016年4月に発生した熊本地震は、記憶に新しいところですが、未曾有の地震・大津波の別名を持つ東日本大震災から、はや5年が経ちました。また、甚大な被害を及ぼした阪神淡路大震災は、2017年1月には22年を迎えます。首都直下型地震や南海トラフ巨大地震が今後30年以内に70%の確率で起きると言われている現在、大災害が起きてからでは遅いのです。震災の現状から臨床検査技師に何ができるのか、何をすべきかなど、少しでも早く知っておくべきとの思いから、本勉強会を企画しました。技師会関連の勉強会でも、あまり企画のない分野ですので、この機会にぜひご参加ください。

Theme 聴く価値あり！！ 自然災害と避難所の現状

1 教育講演 知ってほしい、地震・津波・噴火の豆知識

講師：日本救急検査技師認定機構 代表理事 福田 篤久

2 特別講演 避難所の感染制御活動を体験して — 仮設診療所のPOCTを含む —

講師：岩手県立磐井病院 臨床検査技師長 高橋 幹夫

日時 平成29年1月28日(土) 14:30~16:30
(受付14:00~)

参加費 会員500円 非会員1,000円
日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(map:P4参照)

連絡先 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 津田 喜裕
E-mail: yoshiyoshi1031desu@yahoo.co.jp

学術部 病理細胞検査部門 からのお知らせ

病理組織講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

Theme 「上皮性卵巣腫瘍に関する最近の知見と組織分類」

講師 堺市立総合医療センター 病理診断科 棟方 哲

日時 平成29年1月27日(金) 19:00~20:30

会場 住友病院 14階講堂 (map:P2参照)

参加費 会員700円 非会員1,200円
※大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

上皮性卵巣腫瘍は、卵巣由来の腫瘍と信じられてきましたが、近年の研究から卵巣以外に由来する可能性が高いことが知られてきています。

上皮性卵巣腫瘍の組織を概観し、近年の知見を紹介することで、卵巣の組織発生に対する理解を深めていきます。みなさまぜひご参加ください。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com

一般検査フォーラム

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

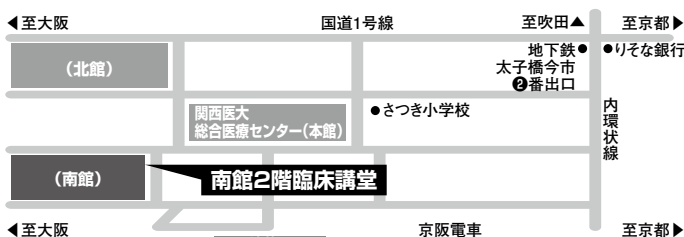
Theme 患者状態を解く

皆さんは日頃見ている検査データから、どのように患者状態を推測していますか？今回は、慶應義塾大学病院 菊池春人医師をお迎えして、RCPCにおいてさまざまな検査データから考えられる病態の解釈方法や、重要なチェックポイントをお話しさせていただきます。

また天理医療大学 山西八郎教授には、尿検査成績から推定される病態情報を統計的にお話しさせていただきます。そしてスライドカンファレンス！細胞の見方は悩みどころです。この機会に悩みを解消しませんか？盛りだくさんの企画をご用意しております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

日時	平成29年1月29日(日) 10:00~16:30 (受付9:30~)	10:00~12:00	①「スライドカンファレンス」 講師：大臨技一般検査部門 部門委員
会場	関西医科大学総合医療センター 南館2階臨床講堂 (旧関西医科大学附属滝井病院)	12:10~13:00	②「尿沈渣自動化の国際環境と次世代の尿検査創造に向けた取り組み」(ランチョンセミナー) 講師：シスメックス株式会社
参加費	会員(賛助・申請中を含む)1,000円 非会員2,000円	13:10~14:10	③「多変量回帰分析による尿検査成績から推定される病態情報」 講師：天理医療大学 医療学部 臨床検査学科 教授 山西 八郎
連絡先	大阪赤十字病院 山本 裕之 E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp	14:20~16:20	④「RCPC」~症例データをどう考えるか~ 講師：慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 慶應義塾大学病院 中央臨床検査部 副部長 菊池 春人

共催 シスメックス株式会社



募集要項

- 定員 100名
 申込み受付期間 平成29年1月4日(水)~平成29年1月20日(金)
 定員になり次第終了します。
 申込み方法 下記URLの申込みフォームにて必要事項をご入力ください。
 メールアドレス <http://goo.gl/forms/ndMqP9DOJi>
 記載内容 ①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス
 ⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)
 ※ 申込受付期間外の登録は無効とします。
 ※ お申込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。
 ※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。
 ※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は、調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。



日臨技申請事業 輸血検査部門 輸血セミナー2017

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回の輸血セミナーは、HLAの新しい検査とE型肝炎について講演2題と「自動輸血検査装置の原理と特徴」についてのシンポジウムを企画しました。皆様ふるってご参加ください。

日時	平成29年2月5日(日)10:00~16:00 (受付9:30~)	参加費	会員3,000円 非会員5,000円 (日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです)
会場	大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂	連絡先	大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈 E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

- 10:00~11:00 講演1 HLAタイピングの新しい検査法
 講師：株式会社ベリタス バイオサイエンス本部 営業グループ 横沢 佑弥
- 11:00~12:00 講演2 E型肝炎ウイルス感染の実態について
 講師：日本赤十字社 近畿ブロック血液センター 検査部検査二課 坂本 賢一
- 12:00~13:00 昼食休憩(昼食は各自でご用意ください)
- 13:00~16:00 シンポジウム
 自動輸血検査装置の原理と特徴~異常反応の考え方と主な原因~
 1. 株式会社イムコア 営業統括本部テクニカルサポート 白幡 繁
 2. オーツ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社 イムノヘマトロジー事業部 古杉 光明
 3. 株式会社 カイノス 学術部グルフォルス課 中島 康裕
 4. パイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社 サービス本部診断薬カスタマーサポート部 小黒 博之
 総合討論

住友病院 臨床検査部様 からサモアの検査室に採血台を寄贈していただきました

JICAシニア海外ボランティア サモア派遣 中島 康仁

Malo(サモア語で「こんにちは」の意味です)、大臨技会員の皆様、お元気ですか。

私はJICA (Japan International Cooperation Agency)シニア海外ボランティアとして2015年10月より南太平洋の島国サモアに派遣されている中島 康仁です。私はサモアの首都アピアにあるサモア国立病院(The National Hospital, Tupua Tamasese Meaole)の臨床検査室で、日常検査を担当する傍ら検査室のより効率的に安全に運営が出来るように改善に取り組んでいます。

サモア国立病院はサモアの首都アピアのMoto'otua(モトトゥア)地区にあります。2013年に中国資本で建てなおされた外観の綺麗なベッド数200床の総合病院です。しかし内部の治療設備や検査機器は日本と比較すると、やはり脆弱で、ごく簡単な診療以外は近くの先進国に行かざるをえないというのが現状です。

臨床検査部門のスタッフは30名の検査技師、助手がおり、国立病院の外来入院の検体検査および地域の医療機関から依頼された一日平均100人分の検体を処理しています。

検査部門の内訳は、一般細菌、結核菌、血清、生化学、血液、血液凝固、輸血、病理組織です。ワンフロアの中心に生化学検査、血液検査、血清検査の検査室が配置されています。一般検査はなく尿検査は細菌検査が担当しています。臨床検査技師の業務に生理検査は含まれません。

●サモア国立病院の採血方法について

採血台が届く前までは腕の固定にスチール棚の角を使っていました(写真 左)。これでは患者さんがスチール棚に合わせなければならず、腕をしっかり固定できませんでした。特に子供さんが来た時は、お母さんが抱きかかえなければ、スチール棚の高さまで手が上がらないという課題がありました。

この度、JICAの「世界の笑顔のためにプロジェクト」を通じて大阪府臨床検査技師会に採血台のご提供をお願いしたところ、住友病院 臨床検査部様から採血台を寄贈していただきました。採血台は9月16日に検査室内でのミーティングで住友病院 臨床検査部からの提供していただいたことを連絡する贈呈式を行った後、臨床検査室の採血用として使用させていただいています。



採血台を使う前



採血台を使用してからは

採血台が届いてからは、届いた採血台を使うように変更されました(写真 右)。

私はご寄贈いただいた採血台を題材として、少しずつかもしれませんが、患者さんの側にたったより安全な臨床検査を考える“きっかけ”にならないかと考えています。

本当にご提供いただき有難うございました。

日本は臨床検査にかかわらず、様々な設備、器材等が、より使いやすいものに改良、改善されています。また日本では他の病院ではどのような工夫や改良されているのかを容易に知ることが出来ます。

サモア独立国は南太平洋の島国ですので、ポリネシアの言葉も食生活も習慣も昔のままに色濃く残る素朴な国です。これは時として、旧態依然の方法や手技から改良しないという弱点も生じると思います。私はこの採血台をきっかけとして日常の業務をより患者さんの側にたったより安全な臨床検査を考える“きっかけ”にしたいと考えています。

これをきっかけとして南太平洋の島国であるサモア独立国、JICAボランティア活動にもご興味を持っていただけたら有難く思っています。

また大臨技会員の皆様とお会いできる日を楽しみにしています。

Manuia le aso, Toe feiloa' i, Fa soifua

(サモア語で「よい一日を、じゃ、また、さようなら」の意味です)

開催行事予告編

詳細は次号以降に順次掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容	評価点	参加費
合同開催 H28年度 臨床検査データ標準化 推進事業報告会 第33回 技師長会 平成29年2月18日(土) 14:30～17:10 関西医科大学総合医療センター 南館 2階 臨床講堂	「新しい学習ツールと病棟支援への参画」	基礎 -20	会員500円 非会員1,000円
多職種公開講座 糖尿病療養指導部会 定例勉強会 平成29年2月21日(火) 19:00～20:30 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室	「糖尿病療養指導士試験対策2017(仮)」 講師: 市立ひらかた病院 中央検査科 山本 広世	基礎 -20	500円(一律)
多職種公開講座 第8回 中央地区地域オープンセミナー 平成29年3月4日(土) 14:30～17:00 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室	「日・当直時における緊急検査の異常値対策」 生化学・免疫検査、血液検査、一般検査(髄液検査含む)、 輸血検査、細菌検査の緊急検査項目で異常値が出たらど う報告しますか、およびエコー検査の緊急時の検査方法 ※参加人数:約80名	基礎 -20	500円(一律)

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

「学ぶこと」と「考えること」と「見つけること」

本学検査技術科学専攻では、多くの学生が学部
 修了後、大学院博士前期課程に進学しています。
 そこで、少し学生が大学院で学ぶことの意味につ
 いて考えてみました。ほとんどの学生は、学部卒
 業と同時に臨床検査技師の国家資格を取得しま
 すので、検査関連施設に就職するには問題ありま
 せん。学部の講義と実習を通して、学生は、臨床
 検査に関連する知識や技術を体系的に学びます。
 一方、大学院では、最先端の研究に接し、ほと
 んどの時間を実験やデータの解析に費やすことと
 なります。そこでは、自分自身で実験を進め、結
 果について考察し、教員や先輩とディスカッショ
 ンをし、次の実験を計画することになります。その
 ためには、現在の当該分野の研究における自分の
 立ち位置と目標を正しく把握しておく必要があり
 ます。また、関連する領域における動向を把握す
 ることで、研究の価値や達成すべき目標の難易度
 も理解することになります。

すなわち、大学院では、自分自身で考え、調
 べ、分析する能力を鍛えることになります。実験
 の分析や計画には、論理的な思考が極めて大切
 になってきます。日々の実験の結果の解釈にも論
 理的な分析や既知の情報との照合などの作業が必
 要になります。また、仮説と実際の結果を照合す
 るうえでは、客観的な分析と多面的なものの見方

が要求されます。さらに、研究成果を学会などで
 発表することで、計画の達成度を理解するととも
 に、外部からの評価や問題点について整理するこ
 とになります。

大学院では、小さいながらも研究での発見の喜
 びを感じることも大切です。研究活動の成果とし
 て、大小の違いはありますが新たな知見を見いだ
 し、人類の知の蓄積に貢献することになるので
 す。また一方で、これまでの知見や常識について
 も疑問を持つことと、それに対する評価について
 も独自に分析できるようになれば理想的です。

これらの大学院での活動を通して、論理的思考
 力、分析力、情報収集能力、問題解決力などが向
 上しているはずで、当然、卒後も最新の情報は敏
 感になり正しく分析することは必要です。しか
 し、最新の情報に対しても素早く対応できるよ
 うになっているはずで、就職して実際の業務に
 携わる時には、これらの能力を活かし、課題に取
 り組み、問題点を明らかにし、解決できること
 でしょう。なかから、さらに研究の道に進み、将
 来大きな発見をする研究者が出てくることを期
 待しています。

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授 戸邊 亨

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■平成29年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方とは会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ニュース12月号に同送しました「会費納入案内」もしくは大臨技ホームページをご覧ください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から2017年2月27日に引落されます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円をご納入ください。

※3月31日（必着）までに会費を納入されましたら、平成29年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃の発送予定です。

3. 平成29年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

大臨技年会費5,000円は、日臨技年会費10,000円と合算した15,000円を日臨技に納入願います。詳細は日臨技へお問い合わせください。

■平成29年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（「大臨技のみ会員」専用）について【重要】

第1回目の募集は、平成29年4月1日から（12ヵ月間）の加入となります。平成29年度「年会費」納入の際に、一緒に手続きをお願いいたします。

※申込締切日は3月20日（必着）です。

※申込には、「保険加入依頼書」の提出と「保険料納入」の両方が必要です。どちらか片方だけでは加入できません。

※大臨技臨床検査技師賠償責任保険への加入は、年毎に申込が必要です。

※一旦納入された保険料は返金出来ませんので、ご了承願います。

平成28年度の募集（受付）は7月20日を持ちまして終了いたしました。

■平成28年度大臨技会員証について

今年度の会員証は、10月の発行を持ちまして終了いたしました。

11月以降（10月以降に会費納入される方）は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりとさせていただきます。

※「会員登録証明ハガキ」が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物をお届けできなくなります。日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から、ご自分で変更していただくこともできます。

■大臨技退会申請について

平成28年度末で大臨技退会を希望される方は、平成29年3月31日（必着）までに退会申請を行ってください。

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。もしくは、日臨技ホームページから退会申請する際に、大臨技退会の申請も同時に行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成28年度 第8回（11月10日）開催分

- 今回発行する年輪Ⅵは、会報と重複する記事は掲載せず、特集記事を充実させることとなった。
- 次年度から学術部の免疫血清検査部門と臨床化学検査部門の統合を決定した。

世界初の

液状化プロトロンビン時間 (PT) 試薬

血液凝固検査用

製造販売承認番号: 22800AMX00015000

- (1) 試薬を溶解する手間はかかりません。
- (2) 液体で24か月安定です。37°Cでも5週間以上安定です。残ったら冷蔵庫で保存。期限内はそのままご使用可。
- (3) ISI値は 約 1.0。
- (4) ロット間差の極めて少ない試薬です。
- (5) 高活性領域での測定に強い。
- (6) 日本国内で開発し、製造されています。



株式会社
Radix レイデックス

〒654-0025 神戸市須磨区寺田町1-1-16 電話番号:(078)766-5070(代)
Home page : <http://radixs.biz/> Mail address : Radix01@radixs.biz



真空密封型採血管

ネオチューブ®

凝固時間 約3分 (当社比) 迅速検査に最適。

急速凝固用(RC-ST)

医療機器認証番号 219AABZX00154000

ネオチューブRC-ST の特長

- 凝固時間 約3分 を実現(当社従来品比マイナス2分)することで大幅に検査の所要時間を短縮。
- RC-Sタイプの急速凝固剤トロンビン、トロンビン様酵素に、凝固促進剤セライトを追加することによってトリプルの凝固促進効果を発揮、採血後の大幅な凝固時間の短縮、遠心分離後のフィブリン析出を防止。
- 検査の所要時間(Turn Around Time)を大幅に短縮することで短時間で検査結果報告が可能。



(資材請求先) 製造販売
ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2016年7月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成29年2月号の原稿メ切は**1月4日(水)**、3月号は**2月3日(金)**です。